

やぶっちゃんの

地域おこし協力隊
奮闘記

明日も晴れるかな

Vol. 1

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、総務省が進めている事業です。都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ります。

本町では起業、または地域課題を解決する受け皿となるNPO団体などの設立を隊員の任務に掲げ、この4月から1名を採用して、取り組みをスタートしました。

はじめまして！4月から地域おこし協力隊として大山町にお世話になることになりました。

以前、仕事の関係で3年間境港に住んでいたことがあり、大山の雄大な景色に魅せられました。「またいつか大山を眺めながら生活したい」と思っていたので、今は毎朝、我が家の窓から大山を眺めることができ、夢が一つ叶ったと幸せな気分になっています。

私の仕事「地域おこし協力隊」、つまり大山町の活性のためにこの地に来たのですが、大山町に知り合いがいるわけでもなく、正直、地理感もほぼゼロの私。今は、少しでも早く

道を覚え、私の存在を知ってもらいたいと大山町内を探検する日々です。

まだ、大山町に来て間もないのですが、出会った方にはとても優しくいただき、お野菜をいただいたり、地域のイベントを紹介していただいたりしています。大山町のモノ、ヒトの虜（とりこ）になっていて、改めて大山町に来てよかったという思いが強くなっています。

次は大山町の皆さんから、私が来て良かったと思ってもらえるように、そして地域おこしの原動力になれるようにがんばろうと思います。皆さん、私を見つけたら、ぜひ声を掛けてください!!

地域おこし協力隊

やぶ た か な
藪田 佳奈

出身：兵庫県

趣味：旅行、ものづくり

得意技：元気、晴れ女

